

第 195 回東海高分子研究会講演会

主題 = 分子設計に基づいた有機機能材料の開発

＜趣旨＞東海高分子研究会では、東海地区の学生や大学・企業で高分子に携わる研究者を対象に、年間で 3 回の講演会を開催しております。今年度 3 回目の講演会では「分子設計に基づいた有機機能材料の開発」と題し、分子レベルでの精密な構造制御によって発現する機能やその応用展開を精力的に開拓されている 2 名の先生に最新の研究成果についてご講演をいただきます。これからの社会においてますますその重要度が増してくると考えられる有機機能材料に関して最先端の研究内容を基礎から学べる貴重な機会です。産・官・学の若手研究者間の交流も深めることができますので、積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。なお、東海地区以外からの参加者も歓迎致します。

また、今回はハイブリッド開催となっておりますので、当日現地に来られない方も是非オンラインでご参加ください。ただし、現地にお越しいただくことが可能な方におかれましては、できる限り対面でのご参加をお願い致します。質疑応答で質問が多数出た場合、現地会場の質問を優先させていただき、時間の都合上オンラインからの質問を受け付けられない場合がございますのでご了承ください。皆様のご参加をお待ちしております。

主催 高分子学会東海支部 東海高分子研究会

日時 11 月 29 日 (土) 13:30～16:00

会場 名古屋工業大学 4 号館ホール (Zoom ハイブリッド開催)

プログラム＜13:30－16:00＞

13:30－13:35 開会の挨拶

13:35－14:35 講演 1

「光応答性結晶の機械刺激応答性と自己修復機能」

キーワード: 有機結晶・フォトクロミズム・動的メカノクロミズム・自己修復

(立教大学 理学部 化学科) 西村 涼 先生

14:50－15:50 講演 2

「有機化学の視点から挑むペロブスカイト太陽電池の研究」

キーワード: 有機半導体、太陽電池、ペロブスカイト

(京都大学 化学研究所 複合基盤化学研究系) 中村 智也 先生

15:50-16:00 閉会の挨拶

参加要項

- (1) 定員: 100 名 (現地・オンラインそれぞれ) (2) 参加費: 無料 (3) 申込締切: 11 月 22 日(土)
- (4) 申込方法: 下記の参加登録フォームにて必要事項のご入力の上、送信ボタンを押してください。
- (5) 幹事: 松原 翔吾 (名古屋工業大学)、塚本 兼司 (分子科学研究所)
- (6) お問い合わせ先: 塚本 兼司 e-mail: k-tsukamoto(☆)ims.ac.jp (☆)を@に変えてご利用ください。

参加登録フォーム <https://forms.gle/iLJPd9GcofYb89iJ6>